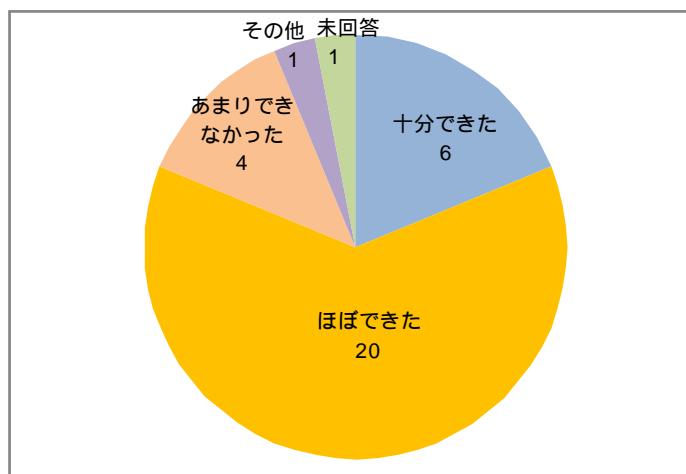
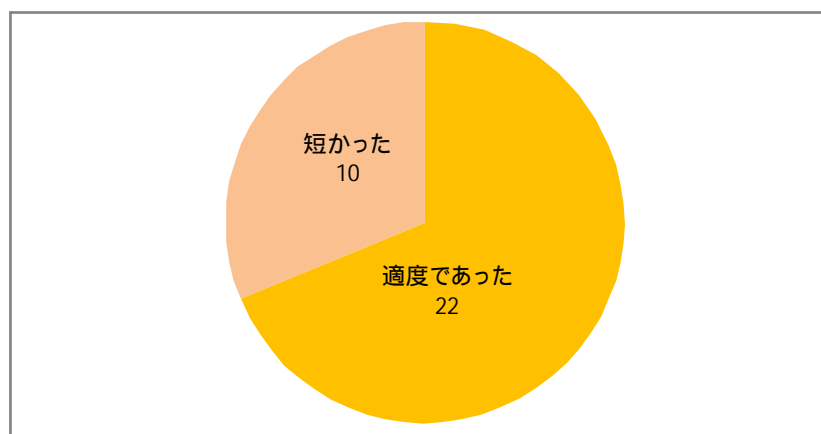


### 1. ワークショップでは十分に発言できましたか？



### 2. ワークショップの討議時間はいかがでしたか？



### 3. 何か新たに気づいた点などはありましたか？

ワークショップ全体を通しての感想

- ・創業 100 年の阪堺線を残したいという参加者の雰囲気を感じた
- ・存続に賛成だが、反対の意見も聞くことができ学ぶことができた
- ・今後も機会があれば他のテーマでも参加したい
- ・ワークショップでは市民意見を広く聴けるが深い議論はできない
- ・市民の方向性に大きな差は無いが、個別に意見するとバラバラになるのが不思議

ワークショップの運営（進め方、時間等）に関すること

- ・次は阪堺線沿線で開催して欲しい
- ・グループ討議の前に市の説明を十分に行うべき、事前に資料を配布して欲しい
- ・事前にテーマを知らせて欲しい

- ・時間制限をなくして欲しい

#### 阪堺線の再生・活性化に関すること

- ・利用者増加を図る取組み（イベント、買い物との連携等）をもっと検討すべき
- ・事業者の経営に対する厳しい意見（経営を別事業者に任せる等）が多かった
- ・阪堺線をここまで維持してきた阪堺電軌（株）が評価されていないのが意外
- ・市は補助金で関わるのか事業者として関わるのか検討すべき
- ・議会、市民に対して情報提供をすべき

#### 4. 自由意見

##### ワークショップ全体を通しての感想

- ・ワークショップは初めて体験したが、面白く感動した、また参加したい
- ・ワークショップの開催は、堺市の従来の進め方より良くなったと評価している人が（私の班では）多かった
- ・ワークショップを開催してから支援策を検討すべき
- ・ワークショップ以外にも、市・事業者・市民の交流の機会を設けていただきたい
- ・意見をどう反映していくのか今後の情報も知りたい

##### ワークショップの運営に関すること（開催時間・場所・テーマ等）

- ・ワークショップの主旨を十分理解していない人がいた、文句をいう場ではない
- ・当初の仕切りが残念、不規則行動をとる人には適切な対処を希望
- ・ワークショップの進め方の細かい部分について詰めて工夫してほしい
- ・班のファシリテーターの誘導が適切だった

##### 阪堺線の再生・活性化に関すること

- ・阪堺線の活性化とまちづくりを一緒に考え、利用者増加を図るべき
- ・マスコミ等の活用によるPR、ICカードの導入、駐輪場整備等の取組が必要
- ・大浜への支線を復活して欲しい
- ・経営は別事業者でもよいのでは、事業者は経営努力をすべき
- ・公設民営等の事業スキームは慎重に検討すべき
- ・大阪市内区間の存続担保をとるべき
- ・市民にかえてくる税金の使い方に努めてほしい
- ・事業者、大阪市の動向も教えて欲しい
- ・阪堺線のみを支援する理由を明確にすべき（他区の公共交通はどうするのか）